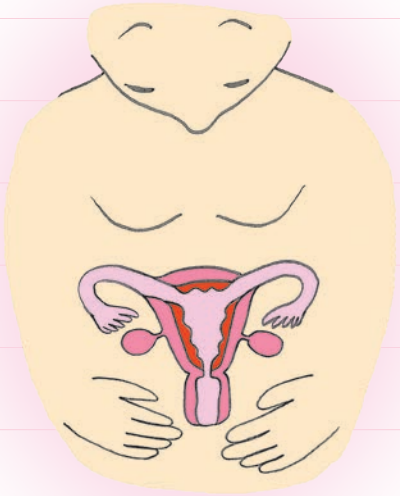
これから治療を受けるあなたへ



お母さんから産まれてきたあなた。女の子の体には、将来赤ちゃんを産むために必要な卵子が眠っている卵巣があります。

今のあなたの体は、赤ちゃんを産むことができるようになるための準備をしているところです。

治療を受けると、卵子にいろいろなことがおこることがあります。

まずは女の子の体のことを一緒に考えてみましょう。

Q&A

Q 卵巣の働きは何ですか？

A →卵巣には２つの働きがあります。
①大人の女性になるために必要なホルモンを出す働きをします。これにより月経(生理)がきます。
②赤ちゃんのもとになる卵子も眠っています。卵子が卵巣を飛び出し始めると、月経（生理）が始まります。この卵子が精子に出会うと妊娠が始まります。

Q 治療を受けると卵巣はどうなるの？

A →卵巣の元気がなくなり、毎月きていた月経（生理）が何か月か来なかったり、ずっと来なかったりすることがあります。
　また、卵子が少なくなったり、なくなってしまったりすると将来子どもをほしいと思ったときに子どもを持ちにくくなります。

Q 卵子を守ってあげられる方法はあるの？

A →卵巣が治療の影響を受ける前に卵子や卵巣を体外に取り出して凍結保存しておく方法があります。

Q 卵子や卵巣の凍結保存は誰でもできますか？

A →色々な方法があるので、あなたができるかどうかお医者さんに相談しましょう。
　卵子を守ることができなくても誰かから卵子をもらったり、養子を迎えたりすることなどにより子どもを授かっている人もいます。

「がん治療と生殖機能・妊孕性温存について知りたい」という場合は…

がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA
http://www.okayama-u.ac.jp/user/ofnet/

「不妊症・不育症・生殖医療について知りたい」という場合は…

岡山大学病院リプロダクションセンター
http://www.okayama-u.ac.jp/user/repro/

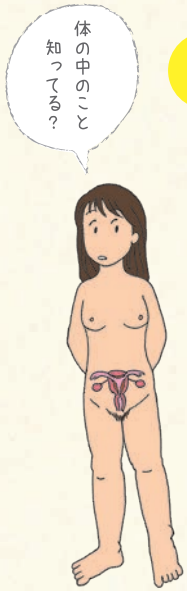
岡山県不妊専門相談センター
http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/

監修 中塚幹也　嶋田　明　鷲尾佳奈
制作 石井知子　太田佳男　谷村弥生　広森由紀　萬永洋子　山口そのえ

これから治療を受けるあなたへ

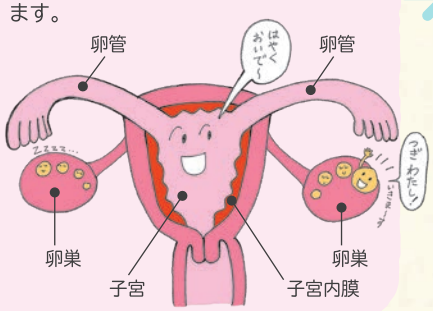
女子編

女の子の体のこと

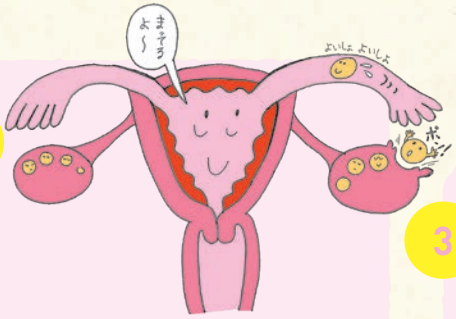


1 女の子の体は、脳から命令をうけると、赤ちゃんができてもいいように準備を始めます。

卵巣の中には一生分の卵子があります。卵巣では１ヶ月に１個の卵子が成長します。



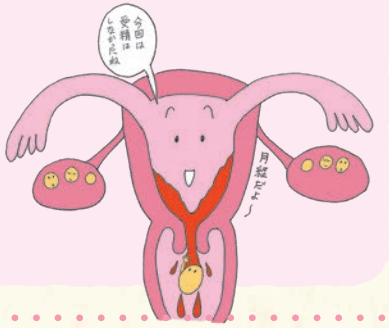
2 成長した卵子が卵巣から飛び出し、卵管の中に取り込まれます。



精子が卵管の中まで来ていればここで出会って受精が起き、さらに子宮へ向かいます。

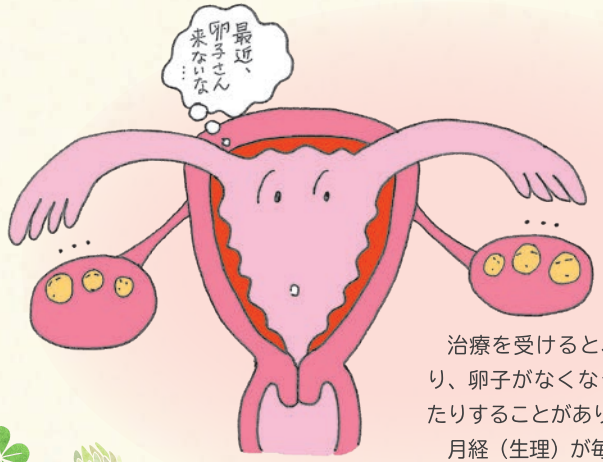
3 赤ちゃんができないと妊娠の準備のために厚くなっていた子宮内膜ははがれ落ちます。

これが月経（生理）です。月経（生理）は排卵のたびに（通常は約１ヶ月に１回）起こります。



月経（生理）の時以外に膣から血やネバネバの液体などが出たり、痛みやかゆみ、においが気になったりしたら家族や保健室の先生、お医者さんや看護師さんなど信頼できる身近な人に相談しましょう。

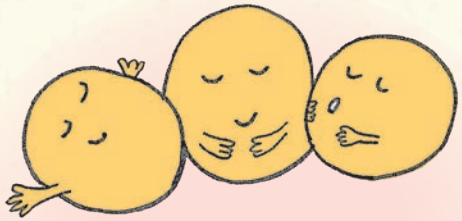
治療を受けるとどうなるの？



治療を受けると、卵巣の働きが悪くなり、卵子がなくなったり元気がなくなったりすることがあります。

月経（生理）が毎月１回ではなく、数ヶ月に１回になったり、来なくなったりする可能性があります。

卵子や卵巣の凍結保存とは？



卵子が元気な時、体の外に取り出して凍結保存しておくことです。

大人になって子どもがほしいと思った時に使うことができます。

治療の前に卵巣や卵子の凍結保存について少し考えてみませんか？

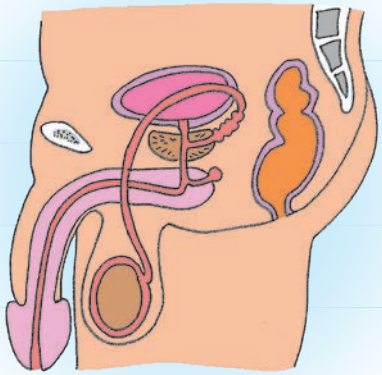
これから行う治療で「卵巣」や「卵子」の元気がなくなる可能性があります。

一度元気がなくなった卵巣はもとのように元気に働くことが難しくなることがあります。

大人になった時のために、今だから考えて欲しいことがあります。

あなたの未来のためにおうちの人、お医者さん、看護師さんと一緒にみんなで考えていきましょう。

これから治療を受けるあなたへ



これから始まる治療では、体にいろいろなことが起こることがあります。例えば、治療をうけると精子の数が少なくなったり、精子の運動が悪くなることがあります。

子どもが欲しくなったときには精巣（睾丸）の中で作られる精子が必要になります。

将来のためにも、まずは、男の子の体のことを一緒に見てみましょう。

Q&A

Q 治療を受けると必ず精子の元気がなくなるの？

A →必ず元気がなくなるということではありません。一時的に数が少なくなっても、しばらくして元にもどる場合もあります。

そのまま元気にならない場合もあるので、今のうちに凍結保存しておくという選択肢もあります。

Q 精子の元気がなくなっている場合にはどうするの？

A →もし、数が少なかったり精子の運動が悪かったりする場合には、専門の先生に診察してもらい、必要であれば子どもを持つための治療を受けることになります。

Q 射精しようとしてもできない場合は、どうしたらいいの？

A →体は成長しているけれど、もし病気や治療などが原因で射精ができない場合は、精巣（睾丸）から直接精子を取り出す方法を受けることができます。

Q 精子の凍結保存ができたら、将来子どもができますか？

A →精子の凍結保存ができたから、将来必ず子どもができるとは限りません。しかし、その可能性を残すことができます。

気になる人は、専門のお医者さんや看護師さんに相談してみましょう。

Q すでに治療を受けてしまっているけど、精子保存はできないの？

A →精液検査をしてみて判断します。

精子が見られれば精子を凍結保存できる場合もあります。精子が見えない場合や少ない場合も、精子が元気になるようにお薬を使って増えてくるのを待つ方法もあります。

「がん治療と生殖機能・妊孕性温存について知りたい」という場合は…

がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA
http://www.okayama-u.ac.jp/user/ofnet/

「不妊症・不育症・生殖医療について知りたい」という場合は…

岡山大学病院リプロダクションセンター
http://www.okayama-u.ac.jp/user/repro/

岡山県不妊専門相談センター
http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/

監修 中塚幹也　嶋田　明　鷲尾佳奈
制作 石井知子　太田佳男　谷村弥生　広森由紀　萬永洋子　山口そのえ

これから治療を受けるあなたへ

男子編

男の子の体のこと

精巣（睾丸）の中で精子が作られはじめ、将来、子どもをつくる準備が始まります。射精とはペニスが勃起して（大きく硬くなり）、精液が体の外に出ることです。

白くてネバネバした精液が出てきますが、精子はこの中に入っています。

将来、子どもが欲しい（お父さんになりたい）と思ったときには、精巣（睾丸）の中で作られる精子が必要になります。

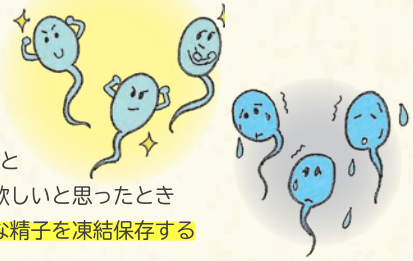
治療を受けるとどうなるの？

これから受ける治療によって、

・精子の数が少なくなる
・精子の運動が悪くなる

ことがあります。

このため子どもを作る（妊娠する）力が弱くなることがあります。将来こどもが欲しいと思ったときのためには、治療前に元気な精子を凍結保存するという選択肢があります。



精通ってなぁに？？ ～夢精編～

朝起きてみるとパンツがぬれている・・・『どうしよう？まさかこの歳でおもらし!?』

『でも・・・、おもらしにしては、なんだかネバネバしている気がする・・・』

『お母さんには言えないな・・・。あ、そうだ！兄ちゃんにこっそり聞いてみよう・・・』

『それは夢精だな、女の子に生理が来るのと一緒だよ！大人になった証拠。それ、パンツを履き替えて洗濯かごの奥に入れておいたら、何も言わずに洗ってもらえるから気にしなくてもいいよ。みんな、思春期には夢精とかあるから大丈夫！』

精子を保存するために

精子を保存をするためには２つのことが必要です。

①精通している（精子がつくられている）

➡寝ている間に射精すること（夢精）を経験していれば精通していると考えられます。

②自分で精液（精子が含まれた液）を出すこと（射精）ができる

➡マスターベーションをしてペニスを勃起させて射精します。

＊もし、射精方法がわからない場合は、お医者さんや看護師さんに相談しましょう。

精子の保存を考えてみましょう

『結婚とか、子どもが欲しいとか、将来のことなんて考えるのが難しいし、わからない』『恥ずかしいし、難しそうだから精子をとっておくなんてやらなくていいや！』と思っているかもしれません。

でも、将来『お父さんになりたい』『子どもが欲しい』と思ったときのために、治療の前に精子をとって凍結保存しておくことについて少し考えてみましょう。

おうちの方、他の子どものこともよく知っているお医者さんや看護師さんと一緒に考えることができます。

もし、言いにくければ、このパンフレットを誰か大人に見せて『気になること』を伝えて下さい。

男の子に知っておいて欲しい 性の知識

みなさん、ペニス（陰茎）や陰嚢（睾丸）の正しいケアを知っていますか？

①ペニスや陰嚢は普段はパンツなど下着の中で守られています。このため、ペニスや陰嚢は熱がこもりやすく蒸れやすくなります。

精子は熱いのが苦手なので、風通しがよく締め付けのない下着（ブリーフやボクサーパンツよりもトランクス）の方が元気でいられます。

②思春期の男子のペニスは成長途中で、ほとんどが包茎（ペニスの先まで皮がかぶっている状態）です。そのため尿などの汚れが先端にたまりやすいので、無理のない程度にゆっくり皮をむき（ペニスの根元側にむく）、きれいにしておきましょう。

③マスターベーションとは、手や器具などを使って自らのペニスをやさしく刺激して性的快感を得る方法です。思春期以上の男性のほとんどが経験しています。とても自然なことであり、自分自身の体のことを知るためには大切なことです。決して恥ずかしいことではありません。

～マスターベーションをするときのポイント～

★「し過ぎると体に悪い」ということはありません
★まず、手を洗い清潔にしましょう
★他の人に見られない場所でしましょう
★ペニスを力強く握ったり、ペニスを床や布団に押し付けたり、強い力で刺激をすると、皮膚を傷つけます。強い力でやり続けないようにしましょう